

草間彌生

版画の世界—反復と増殖

と き／4月25日(金)～9月7日(日) 10：00AM～6：00PM

ところ／京都市京セラ美術館（祝日以外の月曜休館）

京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4334



《かぼちゃ》1982年

リトグラフ・コラージュ

世界的前衛芸術家・草間彌生（1929～）の版画の世界を紹介する大展覧会が開催されている。

草間は1993年第45回ヴェネチア・ビエンナーレにおいて、日本を代表する作家として世界の舞台に登場した。その前段で積極的に版画制作に取り組んだことも、現在の評価につながる大きな原動力となっている。草間は1979年に版画作品を初めて発表した。そこには米国から帰国後の死や苦悩をテーマにした作品とは対照的に、華やかなモチーフが色彩豊かに表現されていた。それまでの抽象的な表現に加え、明瞭な色彩を纏った南瓜、ドレス、葡萄、花や蝶など日常的なモチーフが網目や水玉で構成されている。網目や水玉の増殖が創作活動の根幹にあった草間と、複製芸術である版画は必然的に出合ったと言っても過言ではない。

近年は、富士山を主題に浮世絵の木版の技法を用いた連作や、モノクロームの大型シルクスクリーン作品「愛はとこしえ」シリーズなど、特徴的な作品を発表している。本展覧会は、世界最大級の草間コレクションを誇る草間彌生の故郷・長野県松本市にある松本市美術館が所蔵する版画作品から厳選した作品に作家蔵の作品を加え、約330点で草間彌生の版画芸術の魅力と軌跡の全貌を展覧している。



《こんにちは》Hello 1989年

シルクスクリーン

前期・後期（7/12から）全作品入れ替え



《酔って候》1984年

石川県立美術館蔵

没後40年

鴨居玲展、見えないものを描く

と き／5月30日(金)～7月6日(日) 10：00AM～7：30PM

ところ／美術館「えき」KYOTO

京都駅ビル京都伊勢丹7F隣接 ☎075-352-1111

「人間とは何か」を描き続け、戦後の奇才と称された鴨居玲（1928～1985）。金沢美術工芸専門学校（現 金沢美術工芸大学）で宮本三郎に師事し、フランス、ブラジル、イタリアそしてスペインなど様々な国を巡るなかで「おばあさん」「酔っぱらい」などのモチーフに出会い、自身の画風を確立させていった。自身にとって「写実」とは見えないものを描くことであると、人間の内面、己の理念を人物像などのモチーフを通して描き出した鴨居。本展では、自画像の画家と呼ばれた鴨居の初期から晩年までの「自画像」、スペイン滞在時に生まれた「酔っぱらい」、帰国後に新たな挑戦として取り組んだ「女性像」、信仰に対する問を表現した「教会」など、これら鴨居芸術において重要な要素であったモチーフに着目し、鴨居が描こうとした人間の心と心の関係、鴨居の芸術像を紹介する。また、『週刊読売』で連載された、陳舜臣のエッセイ『弥縫録 中国名言集』のために手掛けた挿絵原画の一部も展示する。

会 場		日 曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1
			①	月	火	水	木	金	土	②	月	火	水	木	金	土	③	月	火	水	木	金	土	④	月	火	水	木	金	土	⑤	月	火
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	ガラスの丹後王国の世界																															
	3F	祇園祭－山鉦巡行の歴史と文化－																															
	4F	和食～日本の自然、人々の知恵～																															
	5F	辛酉会書展 第44回	艶－IRO－ 松本佳祐 KIMONO展																				徳田嘉孝 作品展										
																							京都の小さい自然 「深泥池」1980-2025										
																							前田正志 作品展										
	6F									落語会		四条町大船鉦 一二番水引復元新調 御披露日会																MARI NISHIMURA ART SHOW in KYOTO (絵画)					
別館	音楽会					音楽会	音楽会	講演会	音楽会						音楽会	音楽会							音楽会	音楽会					音楽会	音楽会			
京 都 学 ・ 歴 彩 館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831		「EXPO 1851→2025」												休館																			

会 場		日 曜	1 ㊤	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 ㊤	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 ㊤	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 ㊤	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 ㊤	30 月	7/1 火					
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	〈若きポーランド〉－色彩と魂の詩うた 1890-1918																																				
	4F	2025年度 第1回コレクション展																																				
京 都 国 立 博 物 館 東山区東大路七条西 541-1151		大阪・関西万博開催記念 特別展 日本、美のつば－異文化交流の軌跡－																																				
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本 館	モネ 睡蓮のとき															どこ見る？どう見る？西洋絵画！ ルネサンスから印象派まで サンディエゴ美術館 feat.国立西洋美術館										→10/13											
		コレクションルーム春期 特集「染織をめぐる冒険－京都の作家を中心に」															コレクションルーム夏期 特集「洋画の夜明け－黒田重太郎にならって」										→8/31											
		第59回 春日春展	第111回光風会展					第27回京都墨彩画壇展					写真展 ECHO モダンアート京都展 2025					第65回 日本南画院展京都展																				
	東 山 キューブ																						松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界－反復と増殖－ 4/25～6/29（前期）7/1～9/7（後期）															
	別館 1F																																					
	別館 2F																																					
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	展 第78回 （日本画） 島社	第50回ベクトル彫刻展 （彫刻）					'25主体関西作家展 （洋画）					2025年度第74回 象同人展（美工総合）					日本画博（BAKU）展																				
	2F		KIRARI翔瓜会 第2回日本画展					第6回雛の会展 （日本画）					金曜会日本画展					八猫会の仲間たち 日本画展																				
	3F							第50回彩々会 日本画展										刻慈苑展 （彫刻）																				
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		← 特別企画展「伊東深水」										〈没後50年記念〉企画展「堂本印象と大阪」 第6回京都工芸美術作家展（会場：新館）																				→9/23						
企	何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311		マイケル・ケンナ 旅路の記憶 MICHAEL KENNA展																																			
企	高 島 屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画 廊	美の予感2025 「Transposition」	襲名記念 三代 奇神崇白 展					ニッポン画25周年記念 山本太郎展 ニッポン画					絹谷幸二展 生命、夢、 ― 天地に輝いて ―					岩谷晃太展 －不易流行－ 三世 澤村陶哉 作陶展																			
									藤田 潤 ガラス新作展 －内なる声をガラスに込めて－																													
		美術工芸 サロン		輪笠伸好 陶展					深見文紀 陶展					陶 佐藤宏史 展					夏の茶道具展																			
	グランド ホール	山口遼太郎 陶展 「へやにうみ ひかりのつぶ」																																				
企	大 丸 中京区四条高倉 050-1790-3000	画 廊	トリ・ヒタ・ カラナ 浅野秀和展	佐藤潤 絵画展 ～画業30周年記念～					ファンタジーからリアリズムまで 絵画の楽園2025					大原隆行 絵画展					大橋翠石と1900年 パリ万博出展作家たち																			
		アート サロン	佐藤絃子 絵画展	にゃんだふる！ねこねこ展															萌（めぐみ）の会					第4回 真砂美塾展														
		ミュー ジウム																																				
企	中 信 美 術 館 上京区下立売油小路東入 417-2323		休館																																			
企	並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		春季特別展「並河七宝－万国博覧会の喝采」（月曜・木曜休館）																														→7/21					
企	泉 屋 博 古 館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411	リニューアル記念名品展Ⅰ 帰ってきた泉屋博古館 いにしへの至宝たち																				帰ってきた泉屋博古館										→8/3						
		ブロンズギャラリー 中国青銅器の時代																														→8/17						
企	美術館「えき」KYOTO 京都駅ビル京都伊勢丹7F隣接 352-1111		没後40年 鴨居玲展 見えないものを描く （会期中 無休）																																			
会 場		日 曜	1 ㊤	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 ㊤	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 ㊤	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 ㊤	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 ㊤	30 月	7/1 火					
貸	企	アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	関西美術院の画家たち展										知櫻 古希展										深田虹心 立体書道展										作家流 展	→7/3				
貸	企	イラストギャラリー・トララ 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	ガガイモ 画集 出版記念原画展「黒網美人」																																			
貸	企	アートのスペース柚（ゆう） 東山区二条通東山西入 090-6916-5353	「余白」 日本画展	シュールな生き物展2 京都市立芸術大学学生展 浅田遼・栗野桃世・佐藤奏太・中西モカ・ 森大起・山本涼太・浦田見雅					シュルレアリスム&コンテン ポラリー・アート ヴィジョンア展（月曜休廊）																													
貸	企	アートのスポット櫻奏 東山区八坂通大和大路東入角 090-3945-7492	常設展（火曜11：00～13：00、木曜11：30～13：00） ※他の日は予約制																																			
企	Art Space 癒心庵 長岡京市今里畔町24-8 951-2788		「川瀬巴水展」 毎週火・金曜日（祝日は休館・完全予約制） 予約の受付時間【9：00～15：30】 時間【10：00～16：00】 午前・午後 各一組4名まで																														→7/22					
貸	企	綾小路ギャラリー・武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	火曜会						加藤敬 陶展					初夏の手作り 展																								
貸	企	芸 艸 堂 画 廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展（貸画廊受付中）																																			

企：企画および常設を中心に活動する画廊 貸：貸画廊

中島健太展

株式会社たづアート 設立50周年記念

と き／6月1日(日)～7日(土) 10:00AM～5:00PM

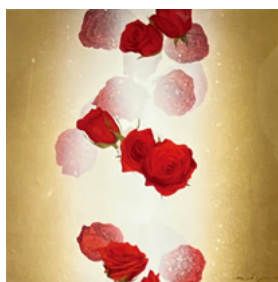
ところ／画廊たづ(株式会社たづアート本社) 最終日は午後4時 閉場
京都市東山区神宮道三条西入ル ☎075-771-8225

この度、たづアート本社におきまして京都では初となる中島健太展を開催させていただきます。中島氏は1984年東京生まれ、武蔵野美術大学に在学中からプロデビューして現在までに1000点以上の作品を制作。2009年と2014年には日展特選を受賞し、『完売画家』として人気を博しています。瀬戸内寂聴や佐々木希などの芸能人をモデルとする人物画や、清涼感溢れる海景などの写実絵画が話題を集め、メディアでも取り上げられることが多い中島氏ですが、作品に取り組む真摯な姿勢は一見の価値があります。

中島氏はこう言います。絵画は「手紙」であると。誰かのことを想い、心を込めて書く手紙と同じように、写真やAIでは表せない気持ちを未来に伝えようとするのが画家の使命であると。本展では中島氏の「今」を一堂に展覧いたします。ぜひご高覧くださいませようお願い申し上げます。

中島健太略歴

1984年12月10日 東京生まれ武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。



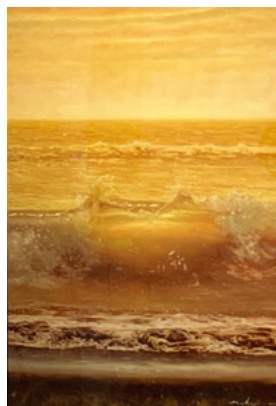
《機縁の薔薇 ver-red》
6号S

大学3年でプロデビューし、現在までの制作作品は1000点を超えています。

女性をモデルにした写実絵画を得意とし、2009年と2014年に日展の最高賞である特選を受賞しました。白日会会員であり、日展準会員でもあります。『完売画家』としてメディアでも取り上げられ、「瀬戸内寂聴」「ベッキー」「佐々木希」「新川優愛」「小松彩夏」などの作品が話題に。テレビ東京「ひねくれ3」、TBS「中居正広の金曜日のスマイルたちへ」「NEWS23」、テレビ朝日「徹子の部屋」「白の美術館」、J-Wave「STEP ONE」、NHKラジオ「高橋源一郎の飛ぶ教室」などに出演しました。

TBS朝の情報番組「グッとラック!」では木曜日コメンテーターとして出演。フジテレビ「元彼の遺言状」絵画担当。

2021年8月には著書『完売画家』を出版し、好評発売中。現在は2022年10月より、TOKYO MX「バラいろダンディ」隔週火曜コメンテーターで出演中。



《匿名の地平線 ver-yellow》
12号

嚆矢祭一其之百三十七

木下千春展「流るままに」

と き／6月12日(木)～22日(日) 10:00AM～6:00PM

ところ／大雅堂(会期中無休)
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

作家のコメント：

このたび京都で初の個展をさせていただくことになりました。仕事の関係で京都には何かとご縁を感じてきました。この歴史ある舞台で今までお世話になった方々へのご挨拶や新たな出会い、発見ができると思うと心が躍ります。

会場では身近な自然をモチーフにし、幻想的に仕上げた作品を新旧交えて発表致します。人の世も自然界も変化の激しい昨今ですが、波のまにま、初夏の風のまにまに漂うように、展覧会を楽しんでいただけたら幸いです。

略歴：

1972年 北海道に生まれ、千葉県で育つ

1995年 武蔵野美術大学空間演出デザイン学部卒業

2000年 東京藝術大学大学院文化財保存学日本画修了
春の院展初入選、院展初入選

2019年 再興第104回院展 日本美術院賞(大観賞 同20年)
第25回天心記念茨城賞

2024年 日経日本画大賞展

現在 日本美術院招待、京都芸術大学通信教育部非常勤講師、東京藝術大学博士後期課程在学中



《緑舞》 6F



《ジョウビタキ》 6F

岸田良子展「TARTANS」

Nagako KISHIDA Exhibition

と き／6月24日(火)～7月5日(土) 12:00～6:00PM

ところ／ギャラリー 16 (月曜・休廊)

京都市東山区三条通白川橋西上ル石泉院町3F ☎075-751-9238

展覧会詳細：平面作品 5 点 P80号キャンバスに油絵具

作品タイトル：

《JACOBITE》

《JOHNSTON》

《KEITH》

《KENNEDY》

《MACGILLIVRAY》

2010年から「TARTANS」(格子柄)シリーズの制作を開始

する。今回はその第14弾。

スコットランドのタータンチェックの本から図柄を引用し、拡大して描いている。



会場風景



HAY

KEITH、KENNEDY等の題名は、タータンチェックの名でもある。

P80号のキャンバスに統一し、筆を使わずに油絵具、ペインティングナイフ、マスキングテープを用いて制作している。

サブタイトル：「INDEX」*サブ会場に展示

展覧会詳細：平面作品 3 点。シナベニヤ板にアクリルウレタン塗装、鉛テープ

作品タイトル：「断片／白地図」

コメント：2018年から始めた試みで、以前岸田良子がギャラリー 16で発表した作品の中から1つを選んで再展示するものである。今回は、2008年発表の断片／白地図の中からブルガリア、ソマリアを2009年発表の断片／白地図の中からアフガニスタンを展示する。色彩はセピア調の濃淡で写真家アジェの写真の色彩を引用している。



JACOBITE

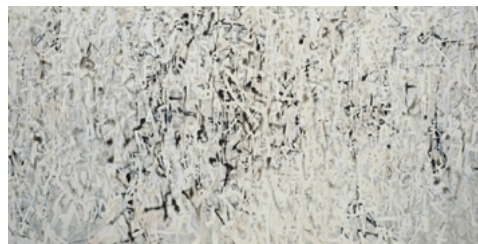
木村克朗展

と き／6月10日(火)～6月29日(日) 11:00AM～7:00PM

ところ／ギャラリーなかもら (月曜休廊)

京都市中京区姉小路通河原町東入恵比寿町424 ☎075-231-6632

自然界は常に千変万化な営みをもって語りかけてくる。荒れ狂い、自然の強さをこれでもかと人間に対し挑んでくる。かと思えば、静寂な時の流れとして日常にさまざまな心の揺れと落ち着きを味わせてくれる。言うまでもなく、四季それぞれの体感と共存し、多くの恩恵に預かってきた。その様は、時空間の移りゆく姿に足を止め、耳を傾け、触れ、そして無言劇のように心のバイブレーション(振動)となつて、悲喜こもごもな状態にさせる不思議なエネルギーに出会わせてくれる。その記憶を残す行為が、私の表現の源になっていることは間違いない。時空の揺らぎに生じる物質の変化を、造形要素を通し同一画面に置く(又は重ねる)行為を繰り返している。生活そのものが宇宙の中で漂い続けている。造形表現も、また同じであろう。終焉の無い流れに身を任せ、どこまでも揺れ続けている。(木村克朗)



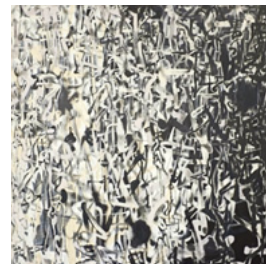
音舞シリーズ(油彩) 180×360



音舞シリーズ(油彩) 150×90

木村克朗略歴

- 1941 岡山県津山市に生まれる
- 1967 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
(安宅賞 卒業制作同大学買上げ)
- 1969 同大学院修了、渡伊(ミラノ国立ブレラ美術学校)
- 1975 帰国
- 現在 京都芸術大学客員教授 日本美術家連盟会員
秀明文化賞(ミホ・ミュージアム2018)



音舞シリーズ(油彩) 150×150

個展：銀座スルガ台画廊(東京)、津山文化センター(岡山)、ギャラリー山口(東京)、ギャラリー 4 GATS(東京)、コートギャラリー国立(東京)。たましん画廊(東京)、ぎゃらりいセンターポイント(東京)、グッゲンハイム画廊(ロンドン)、ディメンションホール(ペルチュッリ/イタリア)、ボナパルテ画廊(ミラノ/イタリア)、ギャルリ・オーブ(京都芸術大学)ほか

グループ展：独立展(独立賞・奨励賞)、国際現代美術展(ミラノ、グランプリ賞)、ほか

[illegible]

【他所で見たい展覧会】

会 場		日 曜	1 ㊤	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 ㊤	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 ㊤	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 ㊤	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 ㊤	30 月	7/1 火				
貸 企	ギャラリー・ヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	常 徳 田 展			大口満絵画展 (油彩・水彩)						227展	三大寺青楓・岩田百子 ・仁志出孝春					時空を超えた「顔」 合わせ展 －中村正義・木下晋－						第32回心に響く小品展 (月曜休廊)					100人余の現役作家の油彩・水彩・日本画・ 版画・写真・彫刻・工芸の小品			→7/6					
		2F		長尾紀壽 型絵染 小品展 1995～2024 (月曜休廊)							角りわ子 展 (陶)							佐々木和子 作品展 (日本画)																			
		奥庭 空間		菊地伸治展 時空の旅人 (彫刻) (国画会会員・日本美術家連盟会員) (月曜休廊)																																	
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710		竹中香哉子 (日本画) 日本画常設展 (月曜定休)																																		
貸 企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	←			中村實 (水墨画) (月曜休廊)													櫻田純子 (平面)																		
		4F										Zeng Huiru (陶芸)							井上由美 (染色)						井上由美 (染色)												
		5F	←																																		
貸 企	ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710					絵画 Tomorrow 展														←	書芸鴻子 「たゆたう」																
企 貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348																																				
企 貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700																																				
企	ギャルリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110																																				
企	ギャルリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321																																	→7/19			
企 貸	ギャルリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138					謝恩SALE (月曜休廊) 〈ヴィンテージ含む、百音のストック品、 作家物、ガラス器など〉																												→7/21			
貸 企	京都 ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435																																				
企	京都芸大ギャラリー・アクア 下京区下之町57-1 市立芸術大学C1階1階 585-2010																																				
	京都市立芸術大学資料館 下京区下之町57-1 市立芸術大学C1階1階 585-2010																																	→8/3			
企	京都芸術センター 中京区室町蛸薬師下ル 213-1000					開設25周年記念展 「そのへんにあるもの」																															
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305					美術にあらわされた動物たち －京の学校の文化財－ (水曜休廊)																															
会 場		日 曜	1 ㊤	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 ㊤	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 ㊤	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 ㊤	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 ㊤	30 月	7/1 火				
貸 企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F 「月」																		清永安雄 写真展																	
		2F 「花」	←			みまつひろゆき 写真展「LIFESPEED in FLUX」																															
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F				三岡弘明 写真展 「FORMS OF WINTER」														京焼 作品の常設展示																	
		2F																											辻勘之 「手のひらに残る記憶」						→7/2		
貸 企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902																		特別企画展 日本画家 南正文作品展 「よろこびの種を」						etote絵本教室展		最新の情報は、当館HPにてご確認ください。										
貸 企	堺 町 画 廊 中京区堺町御池下ル 213-3636																			三篠展 ミシマユミ 細見美音子 平岡堂						つながる世界 パレスチナのこどもたち 絵本作家の絵画展			おおくほゆか個展 The Origins of Weaving								
企	大 雅 堂 東大路通祇園上ル 541-7388																												嚙矢祭－其之百三十七－ 木下千春展－流るるままに								
	玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210																			常設展／美術刀剣・刀装具・兜・鎧など武具全般																	
企	梅 軒 画 廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510																																				
企 貸	ビニールテープ(旧後素堂) 中京区新町丸太町下ル 231-0938																																				
企	星 野 画 廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670																																				

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
【短信】 京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当連合会のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>